授業科目区分	専門分野《地域・在宅看護論》
授業科目	地域の人々の暮らし
開講年次・学期	1年次・前期
単位（時間）	1（15）
担当講師	《教務部長》看護師としての実務経験あり
科目のねらい	地域に暮らす人々とその家族の暮らしを理解する。小児、母性、成人、老年など発達段階ごとの人々の暮らしを知りつつ、地域に住む人々や家族・地域との相互作用について学ぶ。 学習方法はグループでの学習やフィールド学習を行い、一人一人が主体的に学ぶ力やコミュニケーション能力を養うこともねらいとする。
到達目標	①人の暮らしの基盤となる地域について理解する ②地域に暮らす人と、健康な暮らしについて理解する
授業計画	回　学習内容・方法
	1 (2h)	講義　授業ガイダンス ・倉敷市の状況に関しては各グループで情報収集して臨む ・参加する活動に対しての場や職種・各期の特徴について学習する。 ・情報収集については、インターネットや情報誌など様々使用してよいか、確かな情報を取り扱うよう留意する。 演習：グループ学習 ・グループでフィールド実習に向けての学習計画を立てる（目標・実施計画） ・個別、グループでの学習を行う。 ・活動の実際については他学年とも協力して計画をたてる。 時本・原ゼミ・・・・地域の防災活動　倉敷市防災危機管理室による防災出前講座 塩見・樋口ゼミ・・・高齢者の生活の理解　高齢者ふれあい事業　倉敷市社会福祉協議会 宮坂ゼミ・・・・・・高齢者の生活の理解　高齢者支援センター　介護予防教室 落合ゼミ・・・・・・人々の生活の理解　倉敷市　食育フェア 上野ゼミ・・・・・・小児期の生活の理解　みらい保育園での活動 藤原ゼミ・・・・・・成人期の生活の理解　予防医療プラザ 笹松ゼミ・・・・・・小児期とその家族の生活の理解　子育て応援ナビぽっかぽか（ＮＰＯ法人）の活動 井川ゼミ・・・・・・学童期の生活の理解　倉敷東小児童クラブしらかべキッズ 池田・近藤ゼミ・・・高齢者の生活の理解　高齢者支援センター　介護予防教室
	2 3 (4h)	実習：グループ学習 ・個別学習の共有とグループ学習を行う ・フィールド学習に向けた準備を行う
	4 (3h)	演習：フィールド学習　２年生と共に学ぶ ・地域の活動に参加し、地域に暮らす人々との交流を行う ＊事後課題１・・・フィールドワーク終了後、個人で学びをレポートし提出
	5 (2h)	演習：グループ学習 ・フィールド実習のまとめ学習を行う ・プレゼンテーションの準備を行う。発表方法はパソコン使用、模造紙使用等自由であるが効果的な発表となるよう工夫する。
	6 （4h）	演習：グループプレゼンテーション ・各グループのプレゼンテーションを聞き、地域に住み人々の暮らしの理解を深める ＊事後課題２・・・グループプレゼンテーション後、個人で学びをレポートし提出 レポートについては地域の中で生活する自分自身の暮らしについても考える。
参考文献	1）河原加代子他：系統看護学講座　専門分野　地域・在宅看護の実践，医学書院，2022. 2）河原加代子他：系統看護学講座　専門分野　地域・在宅看護の基盤，医学書院，2022.
成績評価方法	活動の取り組み状況、事後課題１・２、グループプレゼンテーションを合計し、6割以上を合格とする。
備考	

出席自己チェック欄15時間	2	4	6	9	11	13	15								